

第12回北海道胃瘻研究会

日時：平成26年11月15日(土) 12:50~17:30 (12:00受付開始)
場所：札幌コンベンションセンター 特別会議場 (地下鉄東西線「東札幌駅」下車 徒歩10分)
参加費：医師 3,000円 / 医師以外 1,000円



— プログラム —

【情報提供】 「経腸栄養の最近の話題」 大塚製薬工場
【開会の辞】 北海道胃瘻研究会 代表世話人 倉 敏郎 (町立長沼病院)
【一般演題】

【セッション1】 13:05~13:50 座長：三上 淳一 (洞爺温泉病院)

- | | | |
|--|--------------|-----------|
| 1. NST 活動におけるグループホームでの栄養評価
~PEG へのつながり・肺炎の減少にむけて~ | 留萌セントラルクリニック | 坂本 潤弥 ほか |
| 2. 経口摂取が再開できた PEG, PTEG 症例の経験 | 中島病院 | 星 智和 ほか |
| 3. PEG 施行前後でのリハビリスタッフの関わりについて | JCHO 登別病院 | 石井 亮太 ほか |
| 4. 栄養補給方法の検討~症例別、摂食・嚥下リハビリテーションとの関係 | 札幌しらかば台病院 | 佐々木恵里子 ほか |
| 5. 運動障害性構音障害患者における胃瘻造設後の言語能力の変化 | 洞爺温泉病院 | 古館 康司 ほか |

【セッション2】 13:50~14:35 座長：垣内 英樹 (慈啓会病院)

- | | | |
|--|--------------|----------|
| 6. 外来における栄養状態の評価~評価ツールの作成と活用~ | 留萌セントラルクリニック | 石井 祐輔 ほか |
| 7. 精神科病棟において NST が介入し胃瘻による経腸栄養管理が奏功した 1 例 | 帯広厚生病院 | 氏家 真梨 ほか |
| 8. クレメジンの経鼻投与におけるトロミ剤の有用性 | 愛全病院 | 小林 愛由 ほか |
| 9. 低酸素脳症及び消化吸収障害を呈した人工呼吸器患者に
シスチン、テアニンを投与した症例 | 栗山赤十字病院 | 真井 睦子 ほか |
| 10. 半固形状栄養材を用いた PEG クリニカルパスの成績 | 札幌清田病院 | 村松 博士 ほか |

(休憩) 14:35~14:50

【セッション3】 14:50~15:35 座長：佐藤 貴幸 (士別市立病院)

- | | | |
|---|----------|----------|
| 11. PEG 施行困難例における安全な胃瘻造設法 | 清水赤十字病院 | 藤城 貴教 ほか |
| 12. 頸椎前方への骨化巣病変により嚥下障害をきたした 2 例 | 札幌東徳洲会病院 | 竹内 博紀 ほか |
| 13. 当院における減圧 PEG の現状 | 時計台記念病院 | 児玉 佳之 ほか |
| 14. T ファスター固定具と Coaxial 式ダイレクタを用いて Introducer 変法での
ホタンハンパー型 PEG カテーテル留置の検討 | 上越総合病院 | 合志 聡 ほか |
| 15. 食道癌術後の拳上胃管に経皮内視鏡的胃瘻造設術 (PEG) を施行した 1 例 | 札幌医科大学 | 及能 拓朗 ほか |

【セッション4】 15:35~16:10 座長：藤城 貴教 (清水赤十字病院)

- | | | |
|--|-----------|----------|
| 16. 経胃瘻的空腸瘻 (PEG-J) 40 例の使用経験 | 宮の森記念病院 | 真崎 茂法 ほか |
| 17. 当院 NST での経胃瘻空腸チューブ (PEG-J) のトラブルと留置工夫 | 函館五稜郭病院 | 目黒 英二 ほか |
| 18. PEG-J による栄養管理中にカテーテルのバルーンが
腹壁内の胃瘻瘻孔内に逸脱した 1 例 | 慈啓会病院 | 垣内 英樹 ほか |
| 19. PTEG を施行した upside down stomach の 1 症例 | 札幌しらかば台病院 | 見田 裕章 ほか |

(休憩) 16:10~16:30

【特別講演】 16:30~17:30 司会：鈴木 進 (留萌セントラルクリニック)
「食べるための PEG と半固形化栄養法」
藤田保健衛生大学 外科・緩和医療学講座 教授 東口 高志 先生

【閉会の辞】 第12回北海道胃瘻研究会 当番世話人 鈴木 進 (留萌セントラルクリニック)

共催：北海道胃瘻研究会 株式会社大塚製薬工場 イーエヌ大塚製薬株式会社
後援：北海道医師会 札幌市医師会 北海道看護協会 北海道栄養士会 北海道栄養士会 医療栄養士協議会 北海道総合在宅ケア事業団 北海道消化器内視鏡技師会
*本講演会は北海道医師会の承認を得て、北海道医師会認定生涯教育講座(4単位)として開催致します。
カリキュラムコード:4.医療倫理、10.チーム医療、13.地域医療、15.臨床問題解決のプロセス、22.体重減少・るい瘦、49.嚥下困難、78.脳血管障害後遺症、80.在宅医療